

市民が応援する見沼たんぼ地域 での人と環境にやさしい 都市農業振興ビジョン研究部会

1. 研究部会の設置とメンバー

(1) 推進委員会の内部研究部会としての設置

未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会の内部組織として、2015年7月に研究部会を設置しました。

(2) 研究部会の構成メンバー

研究部会長 細沼武彦

副部会長 萩原知美、島田由美子、丸山文隆

部会員 水野晶子、中村 隆、林 一三子、高橋いずみ、
小川武夫、黒澤兵夫、大神國裕、西野輝久、
北原典夫

2. 研究部会の目的

①日本全体として困難な課題を抱えている農業生産活動が、見沼たんぼ地域（さいたま市、川口市域）で人と環境にやさしい豊かな産業として存続し、発展していけるように、首都近郊である利点を活かしながら「農業生産者等と都市住民・行政・公的団体との連携・協力と支援関係を広げ、強めていく活動」を推進する。

②そのために、見沼たんぼ地域（さいたま市、川口市域）の人と環境にやさしい都市農業の振興方向・農業文化の伝承・食育活動・地産地消活動・農業体験教育活動・各種の支援活動などの今後の在り方・進め方についての学習・研究活動に取り組む。

③活動の内容としては、行政機関・農家経営者・市民団体のリーダーなどの専門家の講演と意見交換会を中心としての「学習・研究活動」と、その研究会活動成果のとりまとめとしての「本の出版」及びその後の「応援活動の連携・推進組織の設置」に取り組む。

3. 研究シンポジウム等の開催状況

(1) さいたま市などの農業政策の報告と意見交換・シンポジウム

日時：平成27年9月12日（土）13:30～16:30

パネラー・報告者：

- ・さいたま市 農業政策課 課長 岡野敏和さん
- ・さいたま市 見沼田圃政策推進室 室長 秋谷陽一さん
- ・埼玉県 土地水政策課 副課長 森 孝さん
- ・埼玉県 農林公社 課長 岩崎 剛さん

(2) 特色のある農業経営者などの報告と意見交換・シンポジウム

日時：平成27年10月29日（木）13:30～16:30

パネラー・報告者：

- ・若谷農園・代表取締役 若谷茂夫さん（さいたま市農業委員会 会長）
- ・ファームインさざ山・代表 萩原知美さん
- ・オーガニックハーベスト丸山・代表 丸山文隆さん
- ・ブルーベリープラザ浦和・代表 備藤行裕さん
- ・森田園芸・代表 森田 博さん（さいたま市花卉園芸組合・元組合長）

(3) 農業体験活動関連の市民団体等からの報告と意見交換・シンポジウム

日時：平成27年11月15日（日）13:30～16:30

パネラー・報告者：

- ・NPO 法人 見沼ファーム21・代表 島田由美子さん
- ・NPO 法人 地域人ネットワーク 代表 白瀧康二さん
- ・見沼美田クラブ 林一三子さん
- ・見沼たんぼくらぶ 副会長 厚澤正栄さん
- ・見沼たんぼを青少年とともに学び楽しむ会 農園長 和田穂積さん
- ・見沼ガイドクラブ 黒澤兵夫さん（さいたま市ランドコーディネーター協議会会員）
- ・グラウンドワーク川口 事務局長 岩崎悦夫さん

(4) 見沼たんぼ地域の人と環境にやさしい都市農業の振興と支援活動の展開に向けた意見交換会

日時：平成27年12月19日（土）13:30～16:30

農業経営者・市民団体代表・行政職員など、前3回のシンポジウムのパネラーさん達と6つの論点での意見交換会を開催しました。

(5) シンポジウムのまとめとしての農業経営者と市民団体等との連携推進組織づくりの提案と意見交換会

日時：平成28年1月19日（火）10:00～12:00

農業経営者・市民団体代表など、前4回の意見交換・シンポジウムのパネラーさん達の参加のもと、「農業経営者と市民団体

等との連携活動推進組織づくり」について意見交換会を開催しました。

市民が応援する見沼たんぼ地域での 人と環境にやさしい都市農業振興ビジョン

発行：未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会

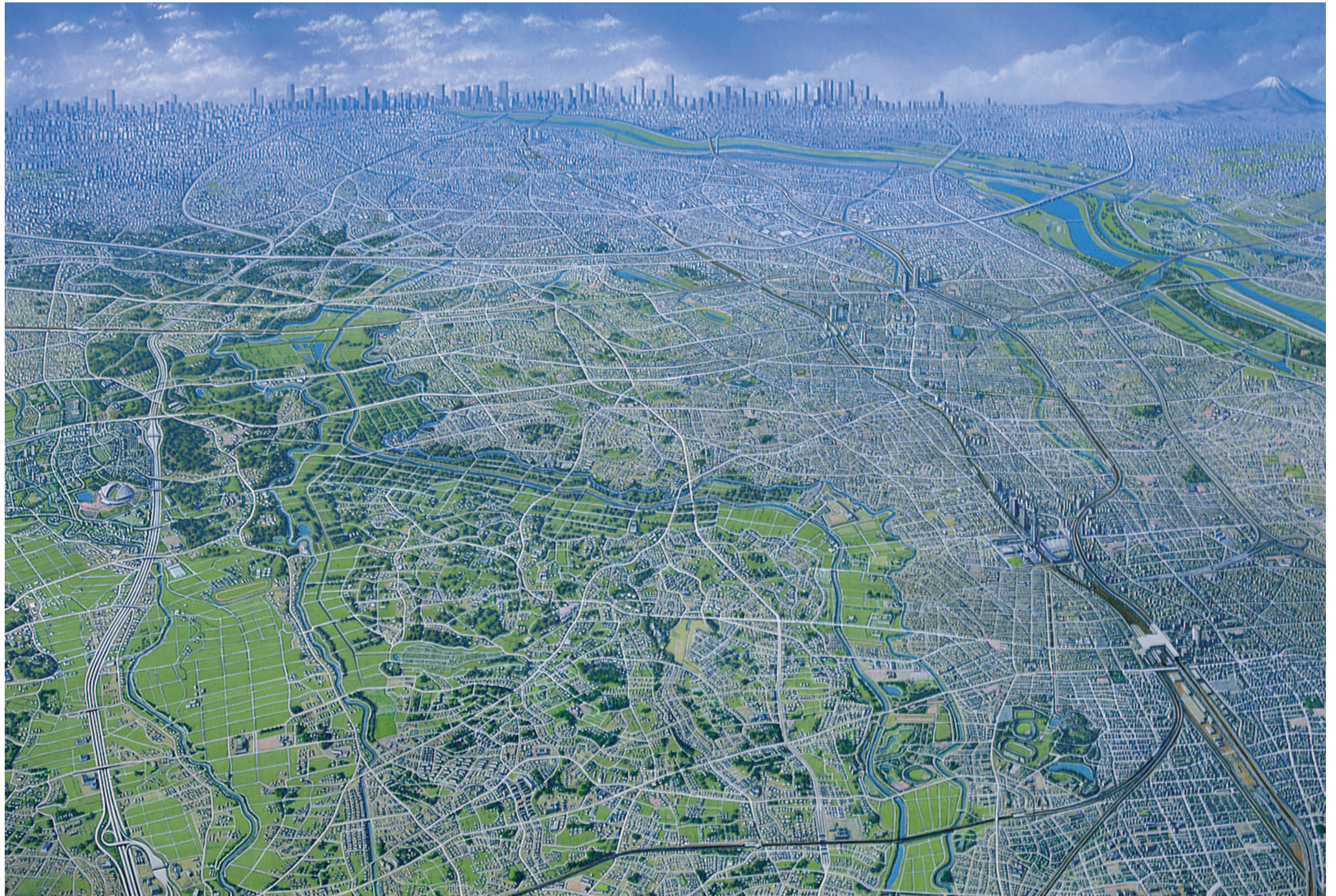
<http://minuma-miraiisan.jp>

e-mail : minuma@minuma-miraiisan.jp

編集：見沼たんぼ地域・都市農業振興ビジョン研究部会

デザイン・印刷：有限会社アームズ

発行日：2016年3月10日



鳥瞰図「見沼スーパーパノラマ・イラスト2003年」作：友利宇景（提供：見沼100年構想の会）